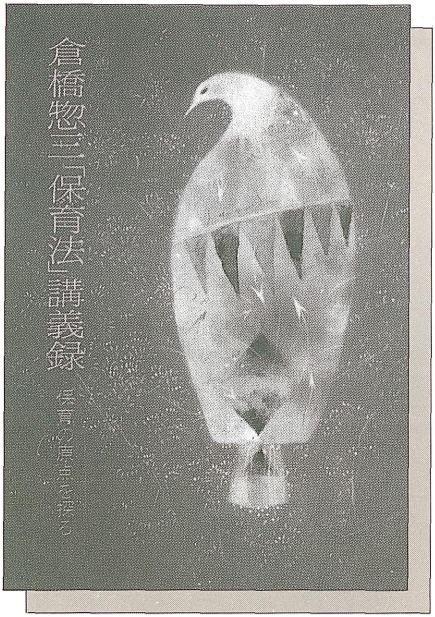
# 倉橋惣三「保育法」講義録

―保育の原点を探る―




保育の原点は、自ら育つ子どもにあるとする倉橋惣三の保育法。新幼稚園教育要領の精神の源です。



・昭和10年、倉橋惣三が最も円熟した時に行った保育法の講義録です。
・これからの子ども主体の保育への数々の提言がもりこまれています。
・幼稚園真諦他の著作と対照し、理解の助けとする、脚注付です。
・新幼稚園教育要領と関連する箇所も示されています。
・現代の保育にとっての倉橋理論の意義を論ずる津守先生の序文がついています。

菊池ふじの・監修　土屋とく・編

B6判・256頁・定価1,500円(本体1,456円)

くわしくはフレーベル館代理店・特約店・支社・支店・営業所または本社総括部(03)292-7783(代)にお問い合わせください。

キンダーブックの
フレーベル館